

して食料や飲料水の備蓄などは考えているのか。
建設部長 広場での備蓄は考えていません。

井戸掘って備えては

問 駅前広場整備の中で水飲み場だけではなく、井戸を掘っておき、非常時に備えてはどうか。
市長 昔から余り地下水がよくないと聞いていますが、検討してみたいと思います。

問 帰宅困難者、市民の利便性向上のためにも、仙南玄関口としてふさわしい岩沼駅前広場であるためにも駅舎建て替えも課題に思えるが、いかがか。
市長 JRとあらためてどういった時期に建て替えるのかといった話が出てくれば、そのあたりで具体的な詰めに入れればと思います。

放射能対策



渡辺ふさ子

問 放射能対策室の設置と

職員の配置について伺う。
市長 対策室は設置しません。生活環境課2名が兼務で対応します。

放射線測定器の活用

問 放射線測定器の貸し出し単位の延長、台数増、休日の活用について伺う。
市長 予約状況や利用状況等を見ながら、必要に応じて対応したいと思います。土日祝日は休みに貸し出し、休み明けに返却という対応をしたいと思います。

問 食品放射能測定器の設置場所、人員の配置、給食食材の測定方法、結果の公表について伺う。
市長 設置場所は未定です。専門家ではなく、専属の職員を確保したいと思っています。

教育長 食材は事後に調査し、結果はホームページや給食だより等で公表したいと思っています。



食品放射線測定器

問 市民が持ち込む食品の測定料金は無料か。
市長 その通りです。

問 道路等の復旧工事に伴う側溝汚泥の処理と放射能の確認、町内会の協力の際の装備について伺う。
建設部長 汚泥は矢野目工業団地などの公共施設に仮置きした後、赤井江付近の一次置き場に搬入しています。側溝清掃は放射線量を測定した上で実施し、作業の際のマスク、手袋は要望があれば対応します。

問 農地の集約化・大規模化の推進について伺う。
市長 復興計画の一つの柱として農地の集約化・大規模化を進めたいと思います。また、環境保全など農業の持つ多面的機能を十分に評価し、岩沼の農業を支援してきた兼業農家などの役割なども踏まえ、大局的に岩沼市の農業を検討してい



佐藤 淳一

**農業再生と
メガソーラー誘致**

若手の意見言う場を

きたいと思います。

問 20年後、30年後の農業を考えると、若手の担い手の参加が重要であると考えられる。若い農業の担い手や今後取り組む若手が農政に対し直接意見を言える場をつくってはどうか。
市長 これから農業を目指すが若い人たちを中心として、意見を自由に述べてもらいそこに我々も加わり、意見を聞かせていただく、そういう組織を考えていきたいと思っています。

問 メガソーラーの誘致において、企業選定の要素は何か伺う。
市長 被災した農地で、圃場整備など事業計画の予定地ではない場所。地元の雇用にプラスになること。土地所有者にとっても収益性がしつかりと見込まれること。事業計画の実現性と再生可能エネルギー導入の復興モデルになるということの四つの観点で選定されるものと思っています。

小中学校の防災機能強化



櫻井 隆

問 天井材などの非構造部材の耐震対策は万全か。
教育長 東日本大震災の影響で岩沼中学校の屋内運動場の天井パネルに被害がありました。今後より安全で安心して学習できる教育環境に努めていきます。

備蓄倉庫はあるのか

問 各学校には、食料、飲料水、寝具、医薬品などを備蓄するための倉庫は確保されているのか。
教育次長 校舎内にある倉庫を利用してあるケースと屋内運動場の倉庫を利用しているケースがあります。

問 災害時に外から利用できないトイレを増設できないか。
教育長 恒久的なトイレの増設は慎重に対応します。

問 各学校における自家発電の配備状況を伺う。
教育長 要望に応じて、平